



## ホームページができました！

お正月が明けた1月5日、昨年から準備を進めてきたワン・オールのホームページを公開できました。プロの方と相談しながら、『ワン・オール かべ新聞』と名付けたように、やさしい体裁と自分たちで更新しやすいよう作ってきました。

このホームページから、相談支援に関わる行政資料や札幌市自立支援協議会の情報、ワン・オールからの報告などがご覧いただけます。また、同時にホームページとリンクしたブログも開設しました。ホームページでは可能な限り役立つ最新の情報を、ブログでは地域部会などの各部会の動きやワン・オールが関わっている日常の様子などをお伝えしたいと思っています。

カメラ片手のワン・オール スタッフがお邪魔すると思います。その時には、支障のない範囲で取材にもご協力ください。この「ワン・オール プレス」同様、ホームページ『ワン・オール かべ新聞』も、どうぞよろしく願いいたします。

(OKU)

## 触法障がい者の入り口支援

～地検編～

最近『入り口支援』という言葉を目にすることが多いと思います。既に新聞やテレビの報道でご存知とは思いますが、簡単に説明をさせていただきます。

『入り口』とは刑務所から出所する『出口』の対語ですが、刑務所に入らずに生活を送る際の支援のことを入り口支援といいます。刑事司法と福祉が連携をし、起訴猶予や執行猶予段階から支援をすると報道されています。

平成25年4月の東京地検を皮切りに全国の検察庁に福祉につながる窓口となる社会復帰支援室が設置されました。札幌地方検察庁（以下、札幌地検）もすぐに準備を進め、平成25年12月～社会復帰支援室が本格稼働しました。

札幌地検においては地域生活定着支援センター（以下、定着）と連携しており、起訴猶予等になり釈放された人のうち、福祉的支援の必要な障がい者が福祉につながる取り組みをしてきました。そこで課題が上がったこととして、相談支援事業所との連携は必須であるという結論でした。地域で生活する障がい者にとって、日々の生活相談に相談支援事業所は欠かせない存在となりつつあります

昨年4月に社会復帰支援室、定着とワン・オールで懇談会を開催。万引きや無銭飲食等の比較的軽微な犯罪で、且つ更生意欲のある知的障がい者を起訴猶予等の対象としていることを

確認。ワン・オールが支援の相談にのることになりました。現状としては、まだ案件ですが地検や定着からワン・オールに連絡が入り、地検での支援会議に出席しています。現時点での課題として、釈放の数日前に連絡が入り、会議が開催されるため、かなり迅速性が求められます。釈放後に今までと同じ地域生活に戻る場合は、居住地の委託相談支援事業所にも初回会議参加のお声かけをしております。釈放までの数日間で福祉サービスを利用する手続きは到底無理な話です。また、障がいの疑いがあっても、障がい者として認定されていなければ、当面は福祉サービスの利用はできません。結局、支援と言っても手帳有無に拠らない相談支援事業所を利用してもらうことくらいです。しかも本人の気が変わらず、相談する意思があればの話です。その場の波長合わせが得意な人もいますし、気分が変動しやすい人もいて、なかなか見立てが難しいです。

では、どのような支援が必要なのか？社会で生活する生きづらさは一体どこからくるのか？社会規範が身に付く学習方法は？今後取り組むべき課題として、福祉支援者のみでなく、司法関係者も一丸となって失敗事例の検証をし、次の成功への道につなげていきたいと思っています。

(ARA)

※次回は、弁護士編です。



## ワン・オール実施状況報告

①市外からの転入に伴う相談で、札幌市内で居住する区が  
決まっていない、②地域定着支援センターから依頼のあった  
特別調整等、にかかわるケースについての状況と、委託相談  
支援事業所への支援の概況について報告します（①②に区分する  
ことが難しいケースについては、協議しながら進めています）。 （NIS）

- ◆継続中：16件（登録・未登録含む）
- ◆終結：3件（10/11～2/6） \*引き継ぎ区：北区

### 委託相談支援事業所への支援の概況

<10月> 委託相談等の支援	地域支援
退院後環境調整への協力 被疑者の接見同行（弁護士） 刑務所出所ケースの住居 計画相談支援（地域定着支援センター） 生活困窮者自立支援ネットワーク全体会 札幌市の障がい福祉施策に係る計画検討会議 北海道施策推進審議会地域生活移行・精神退院促 進部会 児童発達支援センターと地域部会との連携 生活保護 H 番号の方の介護扶助と障がい福祉サ ービス についてなど 57 項目	・委託改革推進「ウ」チーム ・刑事弁護プロジェクト共 催勉強会打ち合わせ
自立支援協議会	ピアサポーター
19 件（地域部会／日付順→厚別・清田・西・豊 平・中央・南・手稲・白石・東）（相談支援部会、 まちプロ、保健所保健企画母子保健係訪問（課 題解決に向けた意見交換） など	・ピアサポーター交流会 ・勉強会実行委員会 ・ピアサポーター交流会 ・ピアサポーター配置事 業所意見交換会

<11月> 委託相談等の支援	地域支援
精神科病院入院のケース 少年院出所ケース、接見同行 成年後見制度の申し立て人、後見候補者 市民後見人養成研修（講師派遣） 救護施設挨拶まわり（4施設） 高等養護学校来春卒業予定者の計画作成 サービス更新時新規計画作成 についてなど 60 項目	・障害者講師 PR 研修 ・地域定着支援事業推進会 議 in さっぽろ ・「人材育成」と「スキルア ップ」キックオフ研修打ち 合わせ など
自立支援協議会	ピアサポーター
14 件（地域部会／日付順→清田・手稲・中央・ 白石・厚別・北・東）（相談支援部会事務局会議、 企画推進室・まちプロ・子ども部会研修会） など	・ピアサポーター養成講座

<12月> 委託相談等の支援	地域支援
サービス担当者会議記録、サービス調整 障害児通所支援事業との連携 地域見守りネットワーク会議 個別ケース、支援方法 退院請求ケース、成年後見制度 についてなど 45 項目	・委託改革推進「イ」チーム ・刑事弁護プロジェクトと の共催研修 ・発達障がいの支援モデル を考える など
自立支援協議会	ピアサポーター
13 件（地域部会／日付順→西・中央・清田・ 南・厚別・西・東）（まちプロ・相談支援部会企 画推進室、児童療育課療育指導係と意見交換） など	・ピアサポーター配置事業 所意見交換会 ・ピアサポーター養成講座 ・ピアサポーター交流会

## 札幌市自立支援協議会のご報告

「まちの課題整理プロジェクト」では現在、「行政の仕組  
み」課題についてのアンケート調査を実施し、事例の収集と改  
善に向けた方向性を示す作業に入ろうとしています。「移動」  
課題についても調査研究の可能性を探るための情報収集を行っ  
ているところです。

中央区地域部会へ課題の解決に向けた取組をお願いしている  
「住まい」課題は、中央区地域部会事務局会議の中で、グルー  
プホーム空室情報へのアクセスや、貸す側へのアプローチなど  
について具体的な検討の段階に入ってきています。

「まちの課題整理プロジェクト」の課題のカテゴライズや各  
部会の取り組みについては、今年開設したホームページ『ワ  
ン・オールかべ新聞』やその中にあるブログでも随時情報を更  
新してお伝えしていますので、ぜひご覧下さい。 （HAY）

## 報告のコーナー

★研修会 12/3に札幌弁護士会高齢者・障害者委員会の刑  
事弁護PTとの第3回研修会（コラボ研修）を行いました。紫  
明女子学院から田中院長に足をお運びいただき、少年院につい  
てご講義をいただきました。次回は今年度の最終回になりま  
す。今後ともご協力よろしくお祈いします。

★関係機関 8月に市内にある4つの精神科病院（精神科救急  
料病棟：スーパー救急を設置している病院）との情報交換に続  
き、11月は市内にあります救護施設（4施設）におじゃまさ  
せていただきました。どちらに伺いまして、お忙しい中、た  
いへん丁寧に対応してくださいました。 （NIS）

★その他 「委託相談支援事業所との懇談会」

一昨秋、ワン・オールが本格的に稼働するために、市内の  
委託相談支援事業所を1カ所ずつ訪問させていただき、基幹相  
談支援センターが行うべきことや札幌市の相談支援に関わる  
諸課題を伺いました。今回の懇談会は先回の訪問とは少し主旨  
を変え、相談支援等に関する区の状況や地域部会の様子などを  
教えていただこうと、区単位で委託相談支援事業所に集まって  
いただくよう企画しています。各区から伺った①地域部会の状  
況 ②区の相談支援体制の課題 ③精神科退院時の支援等につ  
いては、まとまり次第誌面でも報告させていただきます。  
（OKU）

陽が長くなってき  
たなあ・・・。



交換研修の報告書、  
お待ちしております。  
おそれいります。